

龍谷大学図書館長 殿

所属・職名 経済学部教授

氏名 竹内 真彦2019年度 大型図書 研究成果（経過）報告書

このことについて、下記のとおり報告いたします。

購入資料名	採択年度
静嘉堂文庫所蔵 宋元版（マイクロフィルム版） ユニット2&ユニット3	2019年度
1. 研究の概要について	
①中国正史『後漢書』及び『三国志』に現れる人物の形象が、正史を起点としてどのように変化していったかを記述する。	
②正史の刊行史において、その出版をとりまく状況を、特に目録（目次）の継承という視点から記述する。	
2. 購入資料の活用状況（活用予定を含む）について記入してください。	
研究①に関連する成果として、竹内真彦『最強の男：三国志を知るために』を刊行した。該書は、三国志物語の登場人物である「呂布」をめぐる、正史の記述から歴史小説『三国志演義』に至る千年以上にわたる演変を概観しようとするものである。そこで正史を参照する際に、購入図書を活用している。	
研究②に関連する成果として、竹内真彦「『正史』目録の演変（1）：三国志の場合」（『龍谷紀要』第44巻第2号、2023年3月）を公表した。	
https://mylibrary.ryukoku.ac.jp/iwjs0005opc/TD32190638	

3. 研究発表状況（予定を含む）について記入してください。

- ・【雑誌論文】（著者名、論文タイトル、雑誌名、巻号、発行年等）

竹内真彦「『正史』目録の演変（1）」（『龍谷紀要』第44巻第2号、2023年3月発行予定）

- ・【図書】（著者名、タイトル、出版社、発行年等）

竹内真彦『最強の男 三国志を知るために』（春風社、2020年）

☆資料購入後、**1年以内**に**研究経過報告書**を提出し、また、**3年以内**に**研究成果報告書**を提出してください。

加えて著書または学術雑誌等により**研究成果の公表**または**学会発表**をしてください。

☆公表の際には、参考文献として刊行物に明記してください。